平成 24 年度の南木曽町一般会計(平成 23 年度繰越分を含む)・特別会計の決算が、9月の定例議会 において認定されました。一般会計の決算総額は、歳入35億7039万円(前年度比5.3%減)、歳出34 億 5834 万円(5.1%減)で差引き 1 億 1205 万円となりました。

差引額から繰越事業に係る財源を除いた実質収支は 6730 万円となり、このうち 3500 万円を決算積 立金として財政調整基金へ積み立てました。この結果、3230万円が25年度への純繰越金となります。

## 23年度 歳出 36億4466万円

## 24年度 歳出 34億5834万円

その他 1億7468万円 (4.7%)貸付金等 3846万円 その他経費 (1.1%)物件費 4億1441万円 (11.4%)46.2% 繰出金 4億4686万円 (12.3%)補助費等 4億1573万円 (11.4%)扶助費 2億2513万円 (6.2%)義務的経費 人件費 6億4537万円 (17.7%)公債費 5億8919万円 **41.2%** (16.2%)災害復旧費 1210万円 (0.3%)投資的経費 普通建設事業費 6億8273万円 (18.7%)

2億3139万円(6.6%) その他

施設や道路などの維持補修費や特定の目的のために積み立てたお金

貸付金等 3723万円(1.1%)

町内企業・農林水産振興のための預託金(出資金含む)

4億1759万円(12.1%) 物件費

委託料や使用料、消耗品、光熱水費なる

4億4903万円(13.0%) 繰出金

特別会計へ繰り出したお金

補助費等 4億6481万円(13.4%)

特定の事業や団体への補助金や交付金

扶助費 2億3735万円(6.9%)

各種医療費の助成や児童手当、障害者自立支援給付など

人件費 6億3434万円(18.3%)

町職員の給与、議会議員報酬、 各種委員会報酬など

公債費 5億5187万円(16.0%)

借り入れた地方債(借入金)の 返済のためのお金

災害復旧費 519万円(0.2%)

災害時の道路等の補修費など

普通建設事業費 4億2954万円(12.4%)

道路や橋梁、学校などの建設費

円の減となりました。

る交付金の減などにより1億1107

|県支出金については、

国の経済対策によ

などにより477万円の減となりました。

固定資産税の評価替えによる減収

王な事業

車 両の更新等を行いました。 木曽駅前広場 事業で町道大原煌平成24年度は、 のトイ は、 /線他の 過疎 改 対 良策

債基金、 によ 3732万円の減、 が5671万円の増となりました。 金 により普通建設事業費が2億5319 の減となりました。 へ の 償 ŋ 還及び借入の抑制により公債費は 積み立てなどによりその他 補 子育て基金及びユーアイ住宅基 助費等が ープホー 出 4908万円の に 小学校改築事業の終了 つ 4 11 整 ては、 備 補 莇 高 金など 歸者 0 また、 支出 減

12.6%

小学校改築事業の終了により81年度と同様に発行を抑えました。 う臨 円の減となりました。 地方債では、 [時財政対策債を財政見通 地方交付税 0 しにより 不足分を 40 また、 昨

般 会 計

565万円の減となりました。 町税につ

万交付税

は、

特別交付税の減

などに

により

11

め

る も

地 7

も大きな比率を占め一般会計の歳入の内、

2013.11.1 • NAGISO 2

# 24年度 歳入 35億7039万円

## 23年度 歳入 37億7149万円

使用料及び手数料等 2億2200万円(6.3%)

呆育料や町施設使用料、証明手数料など

諸収入 1億1268万円(3.2%)

貸付金の元利収入など

繰入金 5516万円(1.5%)

基金の取り崩しや特別会計からの収入

6億758万円(17.0%)

みなさんから納めていただいた町民税や固定資産税など

地方譲与税·交付金等 1億692万円(3.0%)

税源移譲及び重量税・軽油税などを財源として地方に譲与されたお金

国県支出金 3億2890万円(9.2%)

特定の目的のために国や県から交付されたお金

2億70万円(5.6%) 町債

町の借金のこと。大規模な事業を行うため、国などから借り入れたお金

地方交付税 19億3645万円(54.2%)

町が標準的な仕事をする際に、不足する財源を町の財政状況に応じて 国から交付されたお金

## ■町税の内訳

税目	決算額	
固定資産税	3億8750万円	
町民税	1億9474万円	
市町村たばこ税	945万円	
その他	1589 万円	
軽自動車税	1054万円	
 入湯税	535万円	
合 計	6億 758万円	

### ■特別会計決算

会 計 名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	5億 887万円	4億6580万円
簡易水道事業特別会計	1億9472万円	1億9255万円
町営妻籠宿有料駐車場特別会計	5136万円	4463万円
下水道事業特別会計	6425万円	6379万円
農業集落排水事業特別会計	6802万円	6739万円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	8727万円	8564万円
後期高齢者医療特別会計	7449万円	7243万円
슴 計	10億4898万円	9億9223万円

使用料及び手数料等 2億3823万円 (6.4%)自主財源 諸収入 1億333万円 (2.7%)28.0% 繰入金 3540万円 (0.9%)町税 6億1235万円 (16.2%)地方譲与税·交付金等 1億1801万円 (3.1%)国県支出金 4億3997万円 (11.7%)依存財源 町債 2億8210万円 (7.5%)72.0% 地方交付税

19億4210万円 (51.5%)

業特別会計で太主な事業は、 9 が ています。 10 特 区の浄化槽設置事業を引き続き実 億9223万円でした。 億別 4 会 8 計 で木曽川右岸地区及び三は、浄化槽市町村整備推 9 は 浄化槽市] 8 7 万会 円、 計 で、 歳 出歳 の入 合の 計合 施 留 進 野事 が計

別 会 18歳未満の医療費無料化事業などを実独の経済対策事業、保育園の耐震診断がスタートしたことから6月補正で町 町 長選挙を経て第3期宮川 耐震診断、 町町 単 政